

阪田英一 えいいち 脚本家、小説家。明治二十七年七月十五日東京生れ、
昭和五十六年二月十六日歿（一九〇四—八二）。昭和二年慶應義塾大学経済
学部卒。上州四方温泉四方館主、原田積善會主専等を務め、ゆかり映画、
舞臺喜劇の脚本、小説を執筆。映倫専門審査員、同専務部長となり、
四十七年退任。

著書『漫筆オール・スポーツ』（昭和二十一年十一月）二十七日山書
房）、『人魚の結婚』（昭和二十二年七月）千日社（も書房）、『わ
がプライベート』（昭和二十六年九月十五日自刊）、『アホ爺先生の
ゆいでのゆいで物語』（昭和二十八年八月十五日自刊）、隨筆『二館
共通』（昭和二十九年六月十五日自刊）、『高橋誠一郎先生のこと』（
昭和五十七年九月十日阪田二五子・阪田良作・阪田幸作刊）等。